

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年3月25日

事業所名 コロニー児童デイサービスまえじま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		利用人数に合わせて活動内容の計画を行っています。	児童の安心できる場所や訓練が集中して行える環境を整えていきます。
	2	職員の配置数は適切である	5	1	児童の人数に応じた職員体制を配置しています。	1対1での対応が必要な児童が多い日に職員数が不足している場合は、活動内容の変更を行い、児童の安全面を優先に支援を実施していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6		・遊び・食事・午睡の場を限られたスペースの中で工夫しています。 ・玄関入口はバリアフリー対応の為、段差がなく見学ができる対応となっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6		活動に合わせた空間を造るよう工夫しています。	定位置としてのカームダウンエリアが難しい為、落ち着く場所の環境を整え安全に対応できるように改善を行っていきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	記録を記入している時間に話し合いを行うようにしています。	職員ミーティングの時に改善点や課題を話し合い、目標に向けての解決策を意識して支援に取り組んでいきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			評価表の意向を職員ミーティングで話し合い、改善すべきは見直しを行っていきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			全職員が参加できる研修を実施できるよう検討していきます。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		課題の分析においては、職員ミーティング等で話し合いを行っています。	職員ミーティングでアセスメント内容を分析し支援計画を作成しています
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		ニーズに沿って支援目標を設定している。	支援目標の「できた」課題が増えるように支援を行っていきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		季節の行事も取り入れながら計画を立てています。	活動プログラムのリーダーを中心に児童が楽しく成長過程に合わせながら参加できる色々な活動を取り組んでいきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		児童の発達に合わせた活動内容の設定を工夫しています。	児童の好きな活動を取り組みながらプログラムを作成していきます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	5			個別活動から集団活動へ適応できるように作成していきます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		朝のミーティングで活動の内容を確認しています。	児童それぞれの成長過程に合わせて職員配置を行い、集団活動に参加できるように支援を行っていきます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		申し送りを口頭や記録で行い、職員全体で共有しています。	全員で周知する事が難しい場合もあるため、申し送りを文面に残し、情報を共有していきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		・毎日の個別記録を記入しています。 ・午前・午後に分けて記録を行う時間を確保できるよう工夫しています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5			相談支援専門員ともモニタリング等で確認を行っていきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5			必要な場合は相談支援専門員・関係機関と連携していきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3			現在対象児童が在籍していない為行われていません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3			現在対象児童が在籍していない為行われていません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		必要な児童には、相談支援専門員との連携を通して連携の会議等を行っていただくよう依頼しています。	今後も継続して、必要な児童には、相談支援専門員との連携により会議等を行っていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		必要時には、相談支援専門員との連携を通して会議を行っていただくよう依頼しています。	今後も継続して、相談支援専門員との連携にて必要時に会議を行っていきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	2		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	2		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		日々の送迎時や連絡帳を通して行っています。	保護者との共通理解を保つため、相談できる体制を整えていきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	3		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に説明を行っています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		送迎時などに確認し、必要に応じて相談に対応しています。	連絡帳や送迎時に相談がある時は職員間で話し合い解決策を考え必要な対応を行っていきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3		コロナ感染予防の為保護者参加の行事は開催できていません。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6			職員間で話し合い適切にお答えしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		おやつの片づけ前にその日の活動を説明しています	毎月の月間計画を作成し活動内容を発信しています。変更があった場合は連絡帳にて記載しています
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6			個人情報の取扱い等は十分に注意をして対応していきます。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		配慮しながら伝えています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2		
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		家族会資料の年間計画に訓練の計画も記載しています。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		火災・地震・津波を想定した避難訓練を年間3回実施しています。	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6		契約時に保護者に確認を行い、服薬が必要となった時は与薬依頼書を提出していただいで対応しています。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		医師の指示書による対応にまでは至っていませんが、保護者との連携を通して、必要な児童にはアレルギー検査の結果を確認し対応しています。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		ファイルして共有できるように保管しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			事業所内での研修を今後検討していきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5			事業所での身体拘束は行っていません。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。